

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ニコニコ 7		
○保護者評価実施期間	令和6年12月23日		令和7年1月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	令和6年12月23日		令和7年1月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年12月23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・運動面に関しては、コーディネーショントレーニング、公園など屋外活動で体力づくり、ダンス、感覚統合にも取り組んでいる。「静と動」のメリハリがが身につくよう支援している。	・コーディネーショントレーニングでは、七つの能力を取り入れた活動内容を組み、日々変化をつけて活動している。活動に集中する時間やゆっくりと過ごす時間などをしっかりと決め取り組んでいる。	・室内活動だけでなく、屋外活動や公共の場も利用し活動に取り組んでいる。今後も定期的に公共の場も利用し経験を重ね、社会性や人間関係等の向上を図っていきたい。
2	・ソーシャルスキルトレーニングでは、社会生活や対人関係を円滑にする為に必要なスキルを身につけるとともに「見る、聞く、待つ」と「自主的に考えて行動できるように」を重点をおき、取り組んでいる。	・「今は何の時間かな?」「今、どうする?」等、本人自身が考え行動出来るようにサポートしている。また、自分の行動を振り返り、しっかりと行動出来た際には、沢山褒め自信に繋がるような声掛けを行っている。	・今後も継続し、本人の思いや気持ちを大切にしながら、自分で考えて行動できるように支援していきたい。
3	・小集団活動の中での取り組みや個人での成功体験を通じ、自信に繋がられるようにしている。	・小さな成功も見逃さず、沢山褒めている。また、その日の利用者の表情やお話に傾聴し本人の思いに寄り添いながら行っている。	・支援者一人一人がしっかりと利用者向き合い、小さな成功や気づきに対し、しっかりと情報共有を行う。成功体験については、自信に繋がられるように引き続き支援していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・机上課題などに関する療育。	・運動に特化していた為、知識不足な部分がある。	・いろいろな研修に積極的に参加する機会を増やす。
2			
3			